

2025年度

学 習 指 導 計 画 表

長尾谷高等学校

〔科目名： 現代の国語 〕 〔単位数：2単位〕 〔使用教科書：『新編現代の国語』大修館 〕 〔使用副読本：『新編現代の国語』学習ノート 〕

学 期	授業回	項 目	教 科 書		副読本
			内 容	ページ	ページ
後 期	1	『コミュニケーションは技術だ』	筆者のコミュニケーションに対する考え方を読み取る。	P16～P19	P8～P9
	2	『敬語によらない「丁寧さ」』 『打ち言葉』	言葉についてさまざまな角度から考え、言葉を適切に活用する力を身につける。	P40～P42	P24 P26
	3	『生きることと食べることの意味』	「生命とは何か」ということを考え、筆者の考えを読み取る。	P52～P55	P36～P39
	4	『ももこのいきもの図鑑』	筆者のアリに対する関心のもち方、アリの描き方のおもしろさについて学ぶ。	P105～P107	P68～P69
	5	『手間の価値』	自分の考えを論理的に組み立て、相手を説得する力を養う。	P148	P90
	6	『何のために「働く」のか』	筆者の問題意識と主張を、具体例に気をつけながら読み取る。	P206～P211	P116～P119
	7	復習			
	8	復習			
	9				
	10				
	11				
	12				

レ ポ ー ト			
前／後	回	課 題 内 容	締切日
前 半	1	『コミュニケーションは技術だ』	11/6
	2	『敬語によらない「丁寧さ」』 『打ち言葉』	
	3	『生きることと食べることと食べることの意味』	
後 半	4	『ももこのいきもの図鑑』	12/4
	5	『手間の価値』	
	6	『何のために「働く」のか』	

2025年度

学 習 指 導 計 画 表

長尾谷高等学校

〔科目名： 言語文化 〕〔単位数：2単位〕〔使用教科書：新編言語文化 〕〔使用副読本：新編言語文化 学習ノート 〕

学期	授業回	項目	教科書		副読本
			内 容	ページ	ページ
後 期	1	随筆 「美しい」ということ	筆者の経験と分析について理解し、「美しい」ということについて考える。	18～22	9～11
	2	小説 雨漏りの音	登場人物の心の動きを読み取り、人間関係の在り方について考える。	36～44	16～18
	3	柳あをやめる【短歌】	詩や短歌、俳句に親しみ、深く読み味わう力を養う。	50～52	19～21
	4	雪の深さを【俳句】	詩や短歌、俳句に親しみ、深く読み味わう力を養う。	54～56	22～24
	5	詩歌 冬が来た	詩や短歌、俳句に親しみ、深く読み味わう力を養う。	58～59	25
	6	物語 『平家物語』 「木曾の最期」	物語に描かれている内容を叙述を基に捉える。	179～185	80～81
	7	漢文入門「訓読の基本」	漢文の特色を知り、きまりを理解する。 格言や故事成語を読んで、漢文の世界に親しむ	210～218	96～99
	8	史話 『三国志』 「曹公戦於白馬」	話しの展開に即して、内容を理解する。 登場人物の生き方や考え方を読み取る。	248～249	120～121
	9				
	10				
	11				
	12				

レポ ー ト			
前／後	回	課 題 内 容	締切日
前 半	1	随筆「美しい」ということ	11/6
	2	小説 雨漏りの音	
	3	柳あをやめる【短歌】 雪の深さを【俳句】 冬が来た	
後 半	4	物語 『平家物語』 「木曾の最期」	12/4
	5	漢文入門「訓読の基本」	
	6	漢文入門「訓読の基本」 史話 『三国志』 「曹公戦於白馬」	

2025年度

学 習 指 導 計 画 表

長尾谷高等学校

〔 科 目 名 : 論 理 国 語 b 〕

〔 単 位 数 : 2 単 位 〕

〔 使 用 教 科 書 : 新 編 論 理 国 語 (大 修 館 書 店) 〕

〔 使 用 副 読 本 : 新 編 論 理 国 語 ワークブック (大 修 館 書 店) 〕

学 期	授業回	項 目	教 科 書		副読本
			内 容	ページ	ページ
後 期	1	補助線を引きながら考える	筆者の問題意識を捉え、主張を読み取	166～177	96～99
		鷲田清一	自分の思いや考えを深める。		
	2	和の思想、間の文化	日本の伝統的な年間行事について学習	176～183	102～105
		長谷川櫂	正しい知識を身に付ける。		
	3	人類の進化から考える「心」の誕生	複数の文章を比較・分析しながら読	208～215	122～125
		長谷川眞理子	えを深める。		
	4	「である」ことと「する」こと	筆者の主張をふまえて、現代社会につ	258～269	152～155
		丸山眞男	の考えを深める。		
	5	未来の地図帳	日本社会や世界が抱える課題に関心を	284～291	162～165
		河合雅司	ち、考えを広げたり深めたりする。		
	6	豊かさにつながり	身近な社会問題について知り、課題と	300～309	170～173
		阿部健一	策を考える。		
	7				
	8				
	9				
	10				
	11				
	12				

レポ ー ト			
前／後	回	課 題 内 容	締切日
前 半	1	補助線を引きながら考える	11/6
	2	和の思想、間の文化	
	3	人類の進化から考える「心」の誕	
後 半	4	「である」ことと「する」こと	12/4
	5	未来の地図帳	
	6	「豊かさにつながり」	

2025年度

学 習 指 導 計 画 表

長尾谷高等学校

〔科目名：文学国語 b〕〔単位数：2単位〕

〔使用教科書：新編文芸国語（大修館書店）〕

〔使用副読本：新編文学国語学習ノート（大修館書店）〕

学 期	授業回	項目	教 科 書		副読本
			内 容	ページ	ページ
後 期	1	「クルミの小部屋」河野裕	・文章の種類を踏まえ、内容や構成、 開、描写の仕方を的確に捉える。	223～229	100～103
	2	「おぼろ月」藤沢周平	・登場人物の描写から場面ごとの心情 読み取る。	244～257	108～111
	3	短歌・俳句	・文学的文章やその種類、特徴などに て理解を深める。	284～289	128～131
	4	「山椒魚」井伏鱒二	・登場人物の描写から場面ごとの心情 読み取る。	296～309	136～139
	5	「能登殿最期」平家物語	・文学的文章やその種類、特徴などに て理解を深める。	330～331	146～147
	6	「書斎」眉村卓	・登場人物の描写から場面ごとの心情 読み取る。	372～377	160～161
	7	以降の授業は適宜復習と発 の内容を行う。			
	8				
	9				
	10				
	11				
	12				

レポ ー ト			
前／後	回	課 題 内 容	締切日
前 半	1	「クルミの小部屋」河野裕子 ・本文の内容理解	11/6
	2	「おぼろ月」藤沢周平 ・本文の内容理解	
	3	短歌・俳句 ・内容理解	
	4	「山椒魚」井伏鱒二 ・本文の内容理解	
	5	「能登殿最期」平家物語 ・本文の内容理解	
	6	「書斎」眉村卓 ・本文の内容理解	
後 半	1		12/4
	2		
	3		
	4		
	5		
	6		

2025年度

学 習 指 導 計 画 表

長尾谷高等学校

〔 科 目 名 : 国 語 表 現 b 〕 〔 単 位 数 : 2 単 位 〕 〔 使 用 教 科 書 : 国 語 表 現 (東 京 書 籍) 〕 〔 使 用 副 読 本 : 国 語 表 現 ワ ー ク ブ ッ ク (東 京 書 籍) 〕

学 期	授業回	項 目	教 科 書		副読本
			内 容	ページ	ページ
後 期	1	『話し合う力をつけよう』	話し合いの基本的な展開を学び、例を	P112～P123	
		ファシリテーション	に具体的な流れを知る。		
	2	『話し合う力をつけよう』	様々な話し合いについて、それぞれが	P112～P123	
		いろいろな話し合い	特徴を学び、適切な場面を知る。		
	3	『話し合う力をつけよう』	図書等、自身の経験から話し合いの	P124～P139	
		表現と読書活動	になりそうな題材を検討する。		
	4	『話し合う力をつけよう』	広告・PRについて、具体的な工夫を考	P124～P139	
		広告・PRの表現	実際の使用方法を知る。		
	5	『情報活用力を身に	学校の広報資料を作ることを想定し、	P140～P153	
		つけよう』 広報資料	から発信までの流れを学ぶ。		
	6	『情報活用力を身に	図表や画像の効果的な使用方法を知	P140～P153	
		つけよう』 報告書の書き方	分かりやすい報告書の書き方を学ぶ。		
	7	『表現を楽しもう』	俳句や短歌等、創作による表現の仕方	P168～P181	
		創作	学び、実際に作成する。		
	8	『表現を楽しもう』	様々な表現技法を学び、使用例を参考	P182～P185	
		レトリック	日常生活での活用をはかる。		
	9	『説得力のある提案を	プレゼンテーションの内容や方法を知	P154～P163	
		しよう』 プレゼンテーショ	発表までの流れを学ぶ。		
	10	『説得力のある提案を	プレゼンテーションのための資料作成	P154～P163	
		しよう』 資料作成	する。		
	11	『説得力のある提案を	提案書の要点を押させ、簡潔で読みや	P164～P167	
		しよう』 提案書の書き方	文書のポイントを学ぶ。		
	12	『説得力のある提案を	必要な要素を知り、実際に提案書を作	P164～P167	
		しよう』 提案書に必要な要	する。		

レ ポ ー ト			
前／後	回	課 題 内 容	締切日
前 半	1	・話し合いの流れを知る。	11/6
		・具体例を挙げ、説明する。	
	2	・広告の特徴を知る。	
		・実際の例を挙げる。	
	3	・広報資料の特徴を知る。	
		・図表や画像の使用方法を知る。	
後 半	4	・短歌や俳句を作る。	12/4
		・表現儀表を知る。	
	5	・プレゼンテーションの方法を知る。	
		・資料作成をする。	
	6	・提案書の要点を知る。	
		・提案書を書く。	

2025年度

学 習 指 導 計 画 表

長尾谷高等学校

〔 科 目 名 : 古 典 探 究 〕 〔 単 位 数 : 2 単 位 〕 〔 使 用 教 科 書 : 大 修 館 書 店 「 精 選 古 典 探 究 」 〕 〔 使 用 副 読 本 : 大 修 館 書 店 「 精 選 古 典 探 究 学 習 ノ ー ト 」 〕

学 期	授業回	項 目	教 科 書		副読本
			内 容	ページ	ページ
後 期	1	枕草子	清少納言の感性と機知を理解し、宮廷	p40～p41	p30～p31
		『宮に初めて参りたるころ』①	生活のおもしろさを味わう。		
	2	枕草子	言葉の響きやリズム、修辞などの表現	p40～p41	p30～p31
		『宮に初めて参りたるころ』②	特色について理解を深める。		
	3	古今和歌集①	古典の作品や文章の種類とその特徴に	p99～p103	p62～p63
			ついて理解を深める。		
	4	古今和歌集②	和歌の発想や表現、韻律、修辞法な	p99～p103	p62～p63
			独自の表現方法を理解する。		
	5	『賢哉回也』	孔子と門人たちとのやりとりをとoshi	p258	p150
			師弟のあり方や孔子について考える。		
	6	『聞斯行諸』	性善・性悪をめぐる古代思想家の考え	p260	p151
			を理解し、人間観形成を助ける。		
	7	紫式部日記	表現の特色に着目して情景と心情の描	p148～p149	p89～p90
		『和泉式部と清少納言』①	の妙を把握する。		
	8	紫式部日記	作者の境遇についての認識を深め、心	p148～p149	p89～p90
		『和泉式部と清少納言』②	を読み取る。		
	9	源氏物語	登場人物の言動や心中思惟を的確に	p152～p156	p95～p96
		『葵の上と物の怪』①	とらえ、人物造型を把握する。		
	10	源氏物語	引歌表現や歌ことば・歌の修辞の効果	p152～p156	p95～p96
		『葵の上と物の怪』②	ついて理解する。		
	11	『荊軻』①	古典の作品や文章の種類とその特徴に	p305～p311	p182～p185
			いて理解を深める。		
	12	『荊軻』②	物語の筋の展開を正確に把握し、表現	p305～p311	p182～p185
			構成の巧みさを鑑賞する。		

レ ポ ー ト			
前／後	回	課 題 内 容	締切日
前 半	1	・ 古典単語の学習。	11/6
		・ 本文の内容理解。	
	2	・ 古典単語の学習。	
		・ 本文の内容理解。	
	3	・ 漢文の読みと意味の理	
		・ 本文の内容理解。	
後 半	4	・ 古典単語の学習。	12/4
		・ 本文の内容理解。	
	5	・ 古典単語の学習。	
		・ 本文の内容理解。	
	6	・ 漢文の読みと意味の理	
		・ 本文の内容理解。	